

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 7月 22日(月) 14410号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配送料 12か月 92,400円
 6か月 39,600円 6か月 46,200円



銅建値は6万円引き下げの150万円

7月の月内建値平均は155万7,600円

JX金属は19日、電気銅建値を6万円引き下げの150万円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は155万7,600円。

7月19日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,342.00ドル。19日の東京市場の米ドルTTSレートは158.49円。

この値で換算した採算価格は、148万600円。建値と採算価格から見た諸掛りは1万9,400円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)

2024年

| | | | |
|-------|---|----------|----------|
| 2月... | 1300(1) 1280(6) 1260(9) 1270(15) 1310(19) | 1320(22) | 平均1294.2 |
| 3月... | 1310(1) 1300(11) 1350(14) 1390(19) | 1370(26) | 平均1342.1 |
| 4月... | 1380(1) 1400(3) 1450(5) 1460(10) 1470(15) | | |

| | | |
|-------|---|----------|
| 5月... | 1520(16) 1540(19) 1560(23) | 平均1482.0 |
| | 1560(7) 1580(10) 1630(14) 1650(17) | |
| | 1750(21) 1660(23) 1690(29) | 平均1643.8 |
| 6月... | 1620(3) 1570(5) 1610(7) 1580(11) 1570(14) | |
| | 1600(21) 1570(25) | 平均1584.2 |
| 7月... | 1570(1) 1620(4) 1580(12) 1560(17) | |
| | 1500(19) | 平均1557.6 |



黄銅削粉買値は48円 引き下げの1,057円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は19日、黄銅削粉買値を48円引き下げの1,057円と発表した。

今月5回目の改定。7月の月内買値平均は1,098.6円。

J E I T A 電子工業輸出5月

前年比118% 1兆178億円

部品、産業、民生 すべてプラス

一般社団法人電子情報技術産業協会 (津賀一宏会長)

はこのほど、2024年5月の日本の電子工業輸出実績を公表した。金額の合計は1,017,871百万円、前年比118.0%。電子部品・デバイスは同120.0%、産業用電子機器は同111.0%、民生用電子機器は同106.8%となっている。

(財務省輸出貿易統計による)

(単位: 百万円、%、****=10倍以上)

| 品 目 | 2024年 5月 | | 2024年1月~5月累計 | |
|-------------------------|-----------|-------|--------------|-------|
| | 金額 | 前年同月比 | 金額 | 前年同月比 |
| 民生用電子機器 | 31,570 | 106.8 | 152,662 | 105.4 |
| 映像機器 | 28,659 | 103.9 | 140,217 | 105.4 |
| 音声機器 | 2,911 | 147.2 | 12,445 | 105.0 |
| 産業用電子機器 | 160,094 | 111.0 | 879,319 | 101.6 |
| 通信機器 | 16,045 | 95.2 | 93,279 | 89.0 |
| 有線通信機器 | 308 | 84.4 | 1,366 | 87.3 |
| 無線通信機器 | 15,737 | 95.4 | 91,913 | 89.0 |
| 電子計算機及び情報端末 | 32,186 | 105.3 | 175,628 | 100.3 |
| 電子応用装置 (電子計算機及び情報端末を除く) | 50,424 | 117.2 | 277,824 | 110.7 |
| 電気計測器 | 61,190 | 114.3 | 331,072 | 99.4 |
| 事務用機械 | 249 | 85.8 | 1,516 | 105.9 |
| 電子部品・デバイス | 826,207 | 120.0 | 4,098,972 | 112.6 |
| 電子部品 | 190,198 | 116.2 | 953,188 | 113.1 |
| 受動部品 | 94,809 | 120.3 | 472,584 | 119.3 |
| 接続部品 (電子回路基板を除く) | 62,648 | 111.4 | 313,249 | 107.4 |
| 電子回路基板 | 27,439 | 115.6 | 140,493 | 108.6 |
| 変換部品 | 4,482 | 109.6 | 22,157 | 103.8 |
| その他の電子部品 | 820 | 104.9 | 4,706 | 117.4 |
| 電子デバイス | 439,183 | 129.2 | 2,126,203 | 116.9 |
| 電子管 | 1,867 | 88.3 | 9,783 | 81.8 |
| 半導体素子 | 72,111 | 117.3 | 354,477 | 106.0 |
| 集積回路 | 365,205 | 132.2 | 1,761,942 | 119.6 |
| 機器部品 | 196,827 | 106.2 | 1,019,581 | 104.0 |
| 電子工業計 | 1,017,871 | 118.0 | 5,130,954 | 110.3 |

民生用電子機器国内出荷6月分 出荷額前年比 再び反転マイナス JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会（津賀一宏会長）はこのほど、民生用電子機器国内出荷の6月実績を発表した。

国内出荷金額は938億円、前年比96.7%。同比は、23年3月から前年割れが続き、前月5月に15か月ぶりにプラスに転じたが、再び反転した。

全体のうち、映像機器は503億円、同101.2%、オーディオ関連機器は55億円、同97.3%、カーAVC機器は380億円、同91.3%となっている。

製品別動向は次の通り。

薄型テレビは369千台、同93.3%。サイズ別では、29型以下が31千台102.1%、30～39型が64千台99.2%、40～49型92千台75.4%、50型以上183千台101.9%。サイズ別構成比は、29型以下8.5%、30～39型17.3%、40～49型24.8%、50型以上49.4%だった。

4K（対応）テレビは192千台77.0%、薄型テレビに占める割合は51.9%。出荷金額は275億円、薄型の404億円に占める割合は68.2%だった。

ハイブリッドキャスト対応テレビは205千台81.3%、薄型に占める割合は55.6%。有機ELテレビは53千台101.5%、127億円だった。

新4K8K衛星放送対応テレビ209千台、283億円となり、数量は薄型の56.7%、金額は薄型の70.1%だった。発売開始からの累計は14,639千台となった。

BDレコーダ/プレーヤーは87千台88.9%。デジタルビデオカメラは6千台77.7%。新4K8K衛星放送対応レコーダは18千台、14億円。発売開始からの累計は1,961千台となった。

システムオーディオは59千台83.9%、スピーカシステムは54千台119.5%、ラジオ受信機は48千台86.6%、ス

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入 大阪亜鉛工業株式会社

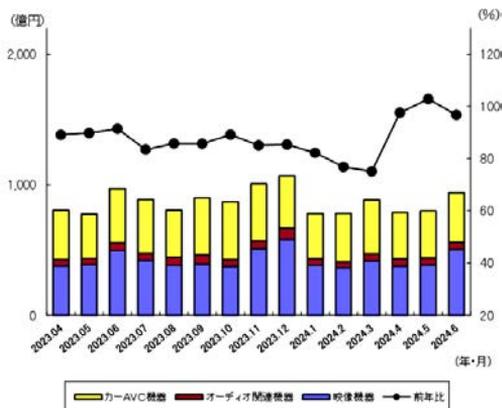
取締役会長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531～5
FAX 06-6471-5781
東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351～2

テレオヘッドホンは337千台101.6%となった。

また、カーナビゲーションシステムは243千台74.8%、カーAVメインユニットは90千台92.2%、ETC2.0（DSRC）対応車載ユニットは168千台102.6%となっている。

民生用電子機器国内出荷金額推移



一般社団法人電子情報技術産業協会Webサイトから引用

減摩合金・各種ハンダ 鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
TEL 06-6561-3759(代表)



(株)日刊金属のサイト
<https://home.nikkankinzoku.co.jp>

日刊金属既刊号公開サイト
<https://nikkankinzoku.co.jp>



日刊金属 LINE 公式アカウント
<https://lin.ee/H3K9j5C>

微生物活用し鉱山廃水を処理 新しいマンガン酸化のしくみ利用 秋田県立大×産総研

秋田県立大学生物資源科学部・宮田直幸教授らと国立研究開発法人産業技術総合研究所の研究グループはこのほど、細菌の新しいマンガン酸化のしくみを利用し、微生物を活用した鉱山廃水処理システムの開発に成功したと発表した。

有機物が無供給でもMn酸化細菌を活用して坑廃水を効率よく処理できることを示した。

共同研究グループは、微生物を活用した坑廃水処理システムをパイロットスケールで開発、微生物の栄養となる有機物を添加せずに廃水中のマンガンを98%以上除去し、細胞外電子を利用して炭酸固定を行うとみられる細菌群がマンガン酸化に関与することを発見したとしている。

休廃止鉱山で発生する坑廃水は有害金属を含むため、鉱害防止対策として一般的に中和剤を用いた処理が行われている。多くの薬剤やエネルギーの投入を必要とすることから、自然の浄化作用を利用した、環境負荷が低く低コストの処理技術の開発が求められてきた。マンガンMnは坑廃水に含まれる主要な有害金属の一つだが、Mn酸化細菌と呼ばれる微生物はMn(II)イオンを酸化してMn(IV)酸化物にすることで不溶化させるため、坑廃水処理への活用が期待されてきた。一方、Mn酸化細菌を活用した廃水処理では、細菌の栄養となる有機物を添加する必要があり、有機物に乏しい坑廃水に有機物をいかに供給するかが大きな課題になってきた。

グループは、Mn酸化細菌を活用した坑廃水処理システムを見出し、パイロットスケールで現地試験を実施。



坑道内に設置したMn酸化処理装置の概要

その結果、有機物無供給、処理時間12時間の運転条件下で、20mg/LのMn(II)イオンに対して98%以上の除去率を達成し、Mn酸化細菌を利用した廃水処理では有機物供給が必要と考えられてきたが、有機物を供給しなくても坑廃水を高効率で処理できることが明らかになった。

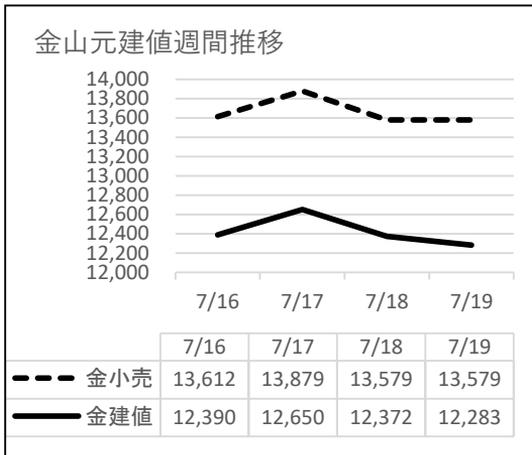
さらに微生物群集の遺伝子解析により、この処理システム内には、金属から電子を取り込んでエネルギー代謝や炭酸固定を行うとみられる細菌群が優占していることが判明した。

研究により、特定の細菌の働きによってMn(II)が酸化されると同時に他の細菌が必要とする有機物が供給される、という微生物生態系の新しいしくみを提示。今後、低環境負荷で低コストの新しい坑廃水処理技術の構築が期待される。

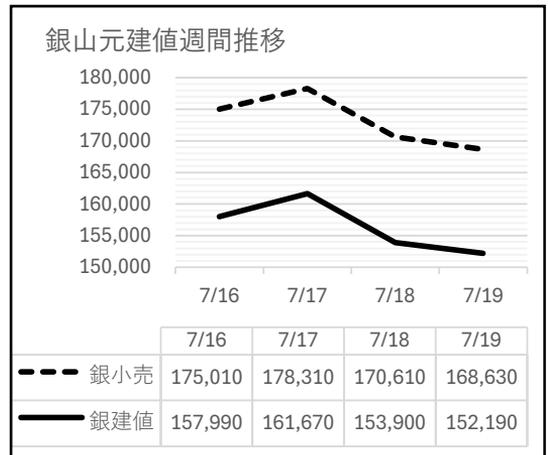
日刊金属 6ヵ月:46,200円
外電記信料 (税込) 12ヵ月:92,400円

金銀山元建値週間推移

7月16日~7月19日



| | 6月平均 | 建 値 | 小 売 |
|---------|------|-----------|-----------|
| 金(¥/g) | | 11,833.15 | 13,044.30 |
| 銀(¥/kg) | | 152,750 | 168,550 |



故銅市況

19日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,533.00ドルより191.00ドル安の9,342.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,489.60ドルより234.70ドル安の9,254.90ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,682.00ドルより197.00ドル安の9,485.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,635.00ドルより249.00ドル安の9,386.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場9月限は、前営業日の440.85セントより12.90セント安の427.95セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場8月限は、前営業

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月19日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1254~1259、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1219~1224、並銅は1184~1194、込銅(高品位=約97%)は1174、セパは844~849。コーペルは要り用筋で785、それ以外は770ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋795、それ以外765~775どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1036~1041どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1234~1254、上銅新くずが1199~1219、普通上銅が1174~1194、2号銅線が1166~1186、並銅が1164~1184、込銅(94-97%)が1112、込銅(90-93%)が1114、下銅が697~747、セパが809~844、コーペルが725~770、黄銅棒地が720~765、黄銅削粉が715~760、黄銅ラジが680~688、交叉ラジが694~751、黄銅銅鋳物が651~658、送りが461~480、上青銅鋳物が1033~1053、並青銅鋳物が1013~1028、上青銅鋳物削粉が1028~1048、並青銅鋳物削粉が1003~1023どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(7月前半)

2S=248円~169円、63S=233円~284円、アルミホイール(1P)=250円~264円、ビス付サッシ=161円~170円、エンジンコロ=174円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=156円~168円。

関西地区(7月前半)

2S=277円~179円、63S=170円~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=150円~231円、機械鋳物=165円~169円、ドライ粉=187円~190円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

日の7万8,590元より410元安の7万8,180元。

19日の東京為替市場TTSレートは、前日の156.86円より1.63円の円安ドル高、1ドル=158.49円。19日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,342.00ドル。この値と19日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の153万3,000円より1万5,000円安の151万8,000円。この日、電気銅建値は150万円に引き下げられた。

為替動向

18日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0910ドル~1.0920ドルで推移した。この日、米国のフィラデルフィア連銀が発表した製造業景況感指数が市場予想を大幅に上回った。これを受け主要通貨に対しドルが買われた。18日のECB理事会で政策金利の据え置きが決められたが、利下げ見送りは織り込み済みとして特段の材料にはならなかった。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2970ドル~1.2980ドルで推移した。

18日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ1.10円の円安ドル高、1ドル=157.30円~157.40円で取引を終えた。米国では景気の底堅さ示す経済指標が相次いで発表され長期金利の下落が一服、円相場の重荷となった。この日、東京市場で凡そ1か月ぶりの円高水準を付けると持ち高調整や利益確定の円売りドル買いが出た。

19日午前の東京外国為替市場で円相場は下落。10時、前日17時と比べ0.98円の円安ドル高、1ドル=157.22円~157.24円で推移した。米長期金利が上昇、実需筋のドル買いも進み円相場を押し下げた。円は対ユーロでも下落。10時、前日17時と比べ0.48円の円安ユーロ高、1ユーロ=171.27円~171.31円で推移した。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>





LME銅相場は続落 直物終値は9,254.90ドル

COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落

LME非鉄相場は全面安 直物終値は亜鉛2,748.83ドル、アルミ2,326.24ドル



19日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、18日入電の9,533.00ドルより191.00ドル安の9,342.00ドル。3営業日の続落で3.49%安。この週3.42%の下落。7月に入って1.42%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の9,682.00ドルより197.00ドル安の9,485.00ドル。3営業日の続落で3.54%安。この週3.43%の下落。7月に入って1.45%の下落。

LME公認倉庫の現地17日銅在庫は、前日の22万1,100トンより6,325トン増の22万7,425トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、18日入電の439.90セントより13.30セント安の426.60セント。4営業日の続落で7.23%安。この週7.23%の下落。7月に入って2.84%の下落。8月限も、18日入電の439.55セントより13.15セント安の426.40セント。4営業日の続落で6.95%安。この週6.95%の下落。7月に入って2.76%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、8月限が、18日入電の7万8,590元より410元安の7万8,180元。3営業日の続落で1.85%安。この週1.30%の下落。7月に入って0.10%の上伸。9月限も、18日入電の7万8,770元より400元安の7万8,370元。3営業日の続落で1.82%安。この週1.35%の下落。7月に入って0.14%の上伸。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、18日入電の3万3,300.00ドルより1,600.00ドル安の3万1,700.00ドル。反落して4.80%安。この週6.63%の下落。7月に入って3.94%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の3万3,360.00ドルより1,560.00ドル安の3万1,800.00ドル。反落して4.68%安。この週6.35%の下落。7月に入って4.22%の下落。

LME公認倉庫の現地17日錫在庫は、前日の4,455トンより50トン増の4,505トン。

鉛も反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、18日入電の2,203.00ドルより50.00ドル安の2,153.00ドル。反落して2.27%安。この週1.13%の上伸。7月に入って0.32%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の2,217.00ドルより35.00ドル安の2,182.00ドル。反落して1.58%安。この週横ばい。7月に入って1.27%の下落。

LME公認倉庫の現地17日鉛在庫は、前日の20万7,750トンより675トン増の20万8,425トン。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、18日入電の2,819.00ドルより82.00ドル安の2,737.00ドル。3営業日の続落で5.75%安。この週4.63%の下落。7月に入って5.65%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の2,877.50ドルより69.50ドル安の2,808.00ドル。3営業日の続落で5.20%安。この週4.16%の下落。7月に入って5.65%の下落。

LME公認倉庫の現地17日亜鉛在庫は、前日の24万6,100トンより3,500トン減の24万2,600トン。

アルミは続落 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、18日入電の2,363.00ドルより28.00ドル安の2,335.00ドル。9営業日の続落で6.43%安。この週3.59%の下落。7月に入って6.06%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の2,418.50ドルより21.50ドル安の2,397.00ドル。5営業日の続落で3.75%安。この週3.50%の下落。7月に入って5.11%の下落。

LME公認倉庫の現地17日アルミ在庫は、前日の96万4,350トンより525トン減の96万3,825トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、18日入電の2,748.00ドルより3.00ドル安の2,745.00ドル。3営業日の続落で0.36%安。この週7.65%の上伸。7月に入って21.46%の上伸。3か月物の前場売値は、18日入電より横ばいの2,560.00ドル。この週8.70%の上伸。7月に入って13.27%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、18日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、18日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、18日入電の1万6,370.00ドルより165.00ドル安の1万6,205.00ドル。2営業日の続落で1.40%安。この週2.53%の下落。7月に入って4.45%の下落。3か月物の前場売値も、18日入電の1万6,645.00ドルより145.00ドル安の1万6,500.00ドル。2営業日の続落で1.35%安。この週2.65%の下落。7月に入って4.46%の下落。

LME公認倉庫の現地17日ニッケル在庫は、前日の10万1,586トンより234トン増の10万1,820トン。

LME公示価格(US\$)／7月17日

| | | 銅 | 錫 | 鉛 | 亜鉛 | アルミ | アルミ合金 | 北米特殊アルミ合金 | ニッケル |
|----|-------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| 直物 | 公示価格 | 9,533.00 | 33,300.00 | 2,203.00 | 2,819.00 | 2,363.00 | 2,748.00 | 2,520.00 | 16,370.00 |
| | 前営業日比 | ▲ 32.50 | 350.00 | 69.00 | ▲ 42.00 | ▲ 14.00 | ▲ 4.00 | 0.00 | ▲ 65.00 |
| 先物 | 公示価格 | 9,682.00 | 33,360.00 | 2,217.00 | 2,877.50 | 2,418.50 | 2,560.00 | 2,520.00 | 16,645.00 |
| | 前営業日比 | ▲ 42.00 | 275.00 | 38.00 | ▲ 44.50 | ▲ 18.00 | 0.00 | 0.00 | ▲ 80.00 |

海外非鉄金属相場

(7月19日 入電・現地 7月18日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5 トン、アルミ合金20トン、ニッケル6 トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYCOMEX相場.

フリーマーケット
米国生産者価格(地金)
銀(セント/オンス) EH社 3045.0 (▲55.0)
銀(セント/オンス) HH社 3002.4 (▲29.4)

NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.35 - 257.35
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 - 357.35

ロンドン相場(ドル)
金(オンス) 2463.80 (▲16.45)
アンチモン99.65%(トン) 22000 - 23000
ビスマス99.9%(ポンド) 6.50 - 7.00
カドミウム99.99%(ポンド) 1.90 - 2.20
インジウム99.99%(キロ) 350.00 - 385.00
セレンウム99.5%(ポンド) 11.00 - 12.50
スポンジチタン99.5%(キロ) 13.00 - 13.00
フェロモリブデン欧州産65%(キロ) 47.50 - 48.50
コバルトカソード99.8%(ポンド) 12.50 - 13.50
マグネシウム中国産99.9%(トン) 3250 - 3250
タングステンAPT(純分10キロ) 330.0 - 340.0
 tantalum 30-35%(ポンド) 75 - 75

KLTM錫(MYR/KG、出来高トン)
(18日) (19日)
相場 - -
出来高 - -
ドル建て価格 - -
ODレート 3.7600 3.7600
M\$/US\$レート 4.6664 4.6761
採算円/キロ - -
US\$採算円/キロ - -

LME在庫(トン)
在庫 増減
(7/17現在) 銅 227,425 4,625
錫 4,505 ▲5
鉛 208,425 ▲1,475
亜鉛 242,600 -
アルミ 963,825 ▲1,200
アルミ合金 1,640 -
北米特殊アルミ合金 220 -
ニッケル 101,820 2,010

上海在庫(トン)
在庫 増減
(7/12現在) 銅 316,108 ▲5,534
アルミ 262,200 18,180
亜鉛 125,892 ▲805
鉛 59,408 3,242
ニッケル 20,874 ▲616

LMEプレマーケット(ドル)
先物気配
(7/19) 銅 9,368.0 - 9,369.5
(5:00PM現地) アルミ 31,425.0 - 31,510.0
鉛 2,151.0 - 2,152.0
亜鉛 2,792.5 - 2,794.5
アルミ 2,377.0 - 2,377.5
ニッケル 16,395.0 - 16,400.0

上海相場
トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込
銅 アルミ 亜鉛 鉛 ニッケル
8月限 78180 19660 23655 19910 130480
9月限 78370 19705 23680 19515 130800
前日比 ▲410 ▲100 ▲305 105 ▲1870
出来高 76130 45434 77687 92471 15181

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

※19日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: LME(円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(7月19日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

| 伸銅品 | 大阪 | | 東京 | | 鉛亜鉛製品 | 大阪 | | 東京 | | 電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口) | |
|----------------|-------|-------|-----------------|------------|---------|-------|-----------------|----|--|-------------------------|---------|
| | | | | | | | | | | | |
| 銅小板2.0ミリ | ◆1820 | ◆1825 | 亜鉛板0.3×3×7 | 650 | 650 | V V F | | | | | |
| 建築用0.3ミリ | ◆1870 | ◆1875 | 印刷用亜鉛板トッパン用 | 750 | 750 | | 2C×1.6 | | | 69~71 | |
| 銅大板2×1×2 | ◆1950 | ◆2025 | 給水管13ミリ | 280 | 280 | | 2C×2.0 | | | 121~124 | |
| 銅管(ベース) | ◆1880 | ◆2025 | 鉛板1.5ミリ | 600 | 600 | | 3C×1.6 | | | 127~130 | |
| 水道用管(m当たり)13ミリ | ◆1850 | ◆1995 | 鉛線3ミリ | 430 | 430 | | 3C×2.0 | | | 175~178 | |
| 銅棒25ミリ | ◆1730 | ◆1795 | 軽圧品 | 大阪 | 東京 | I V V | | | | | |
| 銅条1.5×100 | ◆1785 | ◆1840 | アルミ箔0.007ミリ | 1160 | 1175 | | 1.6mm | | | 41~43.6 | |
| 銅線0.9ミリ | ◆1810 | ◆1855 | 〃 小板1ミリ | 795 | 805 | | 5.5sq | | | 113~120 | |
| 銅帯6×50 | ◆1690 | ◆1795 | 〃 大板1ミリ | 775 | 795 | | 14sq | | | 283~301 | |
| 銅平角線 | ◆2010 | ◆2025 | 〃 5052板 | 835 | 845 | CV-T | | | | | |
| 黄銅小板2.0ミリ | ◆1485 | ◆1490 | 〃 6061板 | 1360 | 1375 | | 600V 3C×38 | | | 2172~2308 | |
| 〃 0.3ミリ | ◆1515 | ◆1520 | 〃 2017板 | 1290 | 1405 | | 600V 3C×60 | | | 3366~3578 | |
| 黄銅大板2×1×2 | ◆1635 | ◆1670 | 〃 線3ミリ | 775 | 790 | | 600V 3C×100 | | | 5640~5995 | |
| 黄銅管 | ◆1965 | ◆2060 | 〃 快削棒50ミリ | 995 | 1010 | | 6kV 3C×38 | | | 3357~3556 | |
| 復水器用黄銅管 | ◆1935 | ◆2030 | 〃 合金棒50ミリ(17S) | 980 | 990 | | 6kV 3C×60 | | | 4767~5050 | |
| 黄銅棒快削25ミリ | ◆1230 | ◆1260 | 〃 合金棒50ミリ(56S) | 935 | 950 | CVV | | | | | (関西-関東) |
| 六角棒 | ◆1260 | ◆1290 | 貴金属(一般小口向け) | | | | 3C×2 | | | 157~161 | |
| 四角棒 | ◆1290 | ◆1320 | 白金(グラム) | | ◆5480 | | 4C×2 | | | 211~216 | |
| 鍛造用 | ◆1270 | ◆1300 | パラジウム(グラム) | | ◆5461 | | 6C×2 | | | 303~310 | |
| ネーバル | ◆1370 | ◆1400 | 金(グラム) | | 13579 | | 7C×2 | | | 348~356 | |
| 高力 | ◆1370 | ◆1400 | 銀(キログラム) | | ◆168630 | | 合金鉄 | | | 5月輸入単価 (CIF) | |
| 黄銅線6ミリ | ◆1670 | ◆1670 | レアメタル輸入価格 | 5月通関 (CIF) | | | フェロマンガン2%以上炭素含有 | | | 166 | |
| 黄銅平角線ロール仕上 | ◆1870 | ◆1880 | 金属ケイ素(99.99%未満) | 355 | | | 〃 その他 | | | 214.9 | |
| 黄銅条1.5×100 | ◆1480 | ◆1505 | モリブデン酸化物 | 5073 | | | フェロシリコン55%以上 | | | 250 | |
| リン青銅板一般用1.0ミリ | 3270 | 3260 | タンタル | 58412 | | | フェロクロム4%以上炭素含有 | | | 246 | |
| 〃 バネ用0.3ミリ | 3520 | 3520 | マグネシウム | 413 | | | フェロモリブデン純分60%以上 | | | 4995 | |
| リン青銅棒25ミリ | 3340 | 3350 | コバルト | 4954 | | | フェロバナジウム | | | 3185 | |
| リン青銅線3ミリ | 3780 | 3790 | インジウム | 33934 | | | フェロニッケル33%未満 | | | 501.5 | |
| 洋白板一般用1.0ミリ | 3680 | 3830 | | | | | 電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ | | | 326 | |
| 〃 バネ用1.0ミリ | 3830 | 4000 | | | | | | | | | |

| 減摩合金 | 7月16日改定 |
|----------------|---------|
| (500kg以上、大口価格) | |
| 1種 | 6605 |
| 2種 | 6440 |
| 3種 | 6265 |
| 4種 | 5560 |
| 5種 | 5125 |
| 7種 | 2000 |
| 8種 | 1790 |
| 9種 | 1495 |

| 銅合金地金 | 7月1日発表 |
|---------|--------|
| (標準価格) | 大阪 |
| BC 1種 | 1570 |
| 2種 | 1975 |
| 3種 | 2075 |
| 6種 | 1735 |
| 7種 | 1845 |
| YBSC 3種 | 1370 |
| LBC 3種 | 1980 |
| PBC 2種 | 2110 |



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1500(19) 金 12,283(19)
 () 実施日 電気鉛 405(17) 銀 152,190(19)
 電気亜鉛 493(18) 錫(99.99%) 6,700(1)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (7月19日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 66,000 ~ 73,000(1)

| 非鉄原料 (炉前材) | 大阪 仲間相場 | | 東京 仲間相場 | | 地 金 | 大阪 仲間相場 | | 東京 仲間相場 | |
|---------------|------------|-------|------------|----------------|-------|------------|----|------------|--|
| | 1トン以上外税持込 | 高値 | 安値 | 高値 | | 安値 | 高値 | 安値 | |
| 1号銅線 | ◆1349 | ◆1352 | ◆1467 | ◆1462 | ◆1469 | ◆1464 | | | |
| 2号銅線 | ◆1307 | — | ◆459 | ◆453 | ◆459 | ◆453 | | | |
| 上銅(新切) | ◆1320 | ◆1315 | ◆447 | ◆441 | ◆447 | ◆441 | | | |
| 雑ナゲット | ◆1150 | ◆1149 | ◆387 | ◆381 | ◆387 | ◆381 | | | |
| 並銅 | ◆1262 | ◆1245 | ◆342 | ◆336 | ◆342 | ◆336 | | | |
| 下銅 | ◆1243 | ◆1217 | ◆384 | ◆381 | ◆384 | ◆381 | | | |
| 銅削粉 | ◆1223 | ◆1217 | ◆366 | ◆356 | ◆357 | ◆352 | | | |
| 銅さい(30%) | 25 | 25 | ◆371 | ◆367 | ◆362 | ◆358 | | | |
| 新切黄銅セパ | ◆989 | ◆1000 | ◆5350 | ◆5300 | ◆5350 | ◆5300 | | | |
| コ一ペル | ◆953 | ◆956 | ◆2400 | ◆2350 | ◆2400 | ◆2350 | | | |
| 黄銅棒地 | ◆931 | ◆944 | ◆2700 | ◆2650 | ◆2700 | ◆2650 | | | |
| 黄銅削粉 | ◆925 | ◆939 | ◆5000 | ◆4700 | ◆5000 | ◆4700 | | | |
| 並黄銅 | ◆900 | ◆880 | ◆4100 | ◆3900 | ◆4100 | ◆3900 | | | |
| 黄銅ラジエター | ◆792 | ◆776 | ◆1600 | ◆1500 | ◆1600 | ◆1500 | | | |
| 交叉ラジエター | ◆848 | ◆831 | ◆800 | ◆750 | ◆800 | ◆750 | | | |
| 黄銅鑄物 | ◆905 | — | ◆470 | ◆450 | ◆470 | ◆450 | | | |
| 山送り(55%) | ◆510 | — | ◎416 | ◎412 | ◎418 | ◎414 | | | |
| 上青銅鑄物 | ◆1070 | — | ◆370 | ◆365 | ◆370 | ◆365 | | | |
| 並青銅鑄物 | ◆1068 | ◆1059 | ◆345 | ◆340 | ◆345 | ◆340 | | | |
| 上青銅鑄物削粉 | ◆1063 | — | ◆359 | ◆354 | ◆362 | ◆357 | | | |
| 並青銅鑄物削粉 | ◆1053 | ◆1043 | ◆484 | ◆479 | ◆486 | ◆481 | | | |
| 新切リン青銅(仲間) | — | ◆1352 | ◆1860 | ◆1850 | ◆1885 | ◆1875 | | | |
| 〃(鑄物) | ◆1184 | — | ◆1600 | ◆1590 | ◆1595 | ◆1585 | | | |
| リン青銅削粉 | ◆1102 | ◆1097 | ◆4135 | ◆4095 | ◆4155 | ◆4125 | | | |
| 新切洋白(電子材) | ◆1114 | ◆1104 | ◆3570 | ◆3520 | ◆3590 | ◆3560 | | | |
| 新切亜鉛 | 267 | 267 | ◆3065 | ◆3005 | ◆3020 | ◆2990 | | | |
| ダイカストくず | 184 | 184 | ◆5930 | ◆5900 | ◆5935 | ◆5905 | | | |
| 亜鉛ドロス | 164 | 174 | ◆5090 | ◆5065 | ◆5095 | ◆5065 | | | |
| 上鉛 | 221 | 219 | ◆1730 | ◆1680 | ◆1730 | ◆1680 | | | |
| 電池素鉛ケース込 | 88 | 88 | ステンレス・特金 | 18-8ステンレス 新切 | 90 | 90 | | | |
| 活字鉛 | 203 | 200 | | 〃 ダライ粉 | 75 | 75 | | | |
| 新切アルミ1級 | 300 | 308 | | 高耐食ステンレスSUS316 | 270 | 270 | | | |
| 新切サッシ1級 | 305 | 306 | | 耐熱ステンレスSUS310 | 375 | 375 | | | |
| 新切合金1級 | 293 | 291 | | 13クローム 新切 | 35 | 32 | | | |
| 機械鑄物1級 | 239 | 252 | | ハイス 9種 | 180 | 180 | | | |
| ビス付サッシP | 248 | 252 | | | | | | | |
| 合金削粉P | 193 | 194 | | | | | | | |
| 込ガラP | 161 | 165 | | | | | | | |
| カン・バラ | 220 | 216 | | | | | | | |

